

2019年8月23日

令和元年度 東京都立東大和高等学校 宿泊防災訓練参加報告

南街・桜が丘地域防災協議会

都立東大和高校において、1学年を対象とした宿泊防災訓練が、下記の通り実施されました。「平成31年度 東京都立東大和高等学校 学校防災教育推進委員会 協議委員」として、8月23日に訓練の一部に参加しましたので、報告致します。尚、防災協議会の女性班「たんぽぽ」も3名が、見学者として参加致しました。

1. 実施日時 : 令和1年8月23日(金)13:30~8月24日(土)8:00
2. 目的: (1)災害から自らの生命を守るために必要な、「自助」の能力を身につけさせる。
(2)助け合いや社会貢献、地域との協力などの「共助」の精神を育む。
(3)目指す学校の姿「困難な状況に挫けることのないたくましさと、健康な身体を持つ人間を育成する学校」、としての体験活動に位置付ける。
(4)防災活動支援隊を育成する。
3. 参加対象生徒: 1学年8クラス317名(男子165名、女子152名)
4. 指導協力機関: 北多摩西部消防署、東京防災救急協会、東大和市消防団
5. 訓練内容
(1)開校式



東大和高校 副校長先生



北多摩西部消防署様



司会者様





東京防災救急協会の皆様



北多摩西部消防署の皆様

東大和市消防団の皆様

女性班たんぽぽ

(2)訓練内容

①普通救命講習



各班7～8人ほどになり、
各班に指導補助者がつきます。



東京防災救急協会様による、
普通救命のご指導。



熱中症対策の送風機が、
2台使用されました。



講習に使用されたテキストと
マウスピース。



②映像学習(「東日本大震災」)



③その他訓練

非常食体験、宿泊体験など。

6. 防災倉庫



東京都が管理する、校内の防災倉庫。
内容は非常食・毛布など、東大和市が管理する
小・中学校の防災倉庫と同様。

以上